

バーベキューごっこ「焼きそばできたよ！」



夏休みに経験したことを話したことをきっかけに、バーベキューごっこが始まりました。それぞれが自分の知っていること、経験したことを出し、食べ物（お肉、焼きそば、マッシュマロ等）を作り、ごっこ遊びを楽しんでいます。

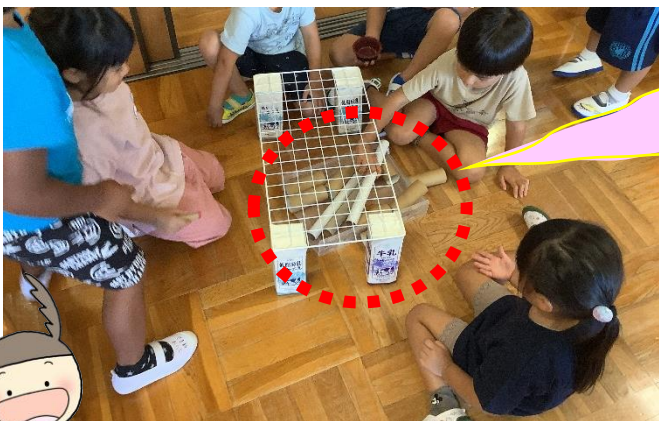
「焼きそばを作ろう〜！」
身近な素材(紐)を使って、
イメージを形にしています。



「野菜も一緒に入れよう！」
ままごとで使っているおもちゃ
も入れています。



ラップ等の芯を枝に見立てています。
最初はそのまま使っていましたが「木だから茶色にしたいな。」という思いから、アクリルガッシュという絵の具を使って色を塗りました。より本物らしくなりました。



お肉を作っている様子です。
自分たちで教材室に行き、使いたい材料を探せるようになりました。「これ、お肉の形に似ているから使えそう！」「茶色に塗ろう！」とおいそうなお肉が出来上がりました。

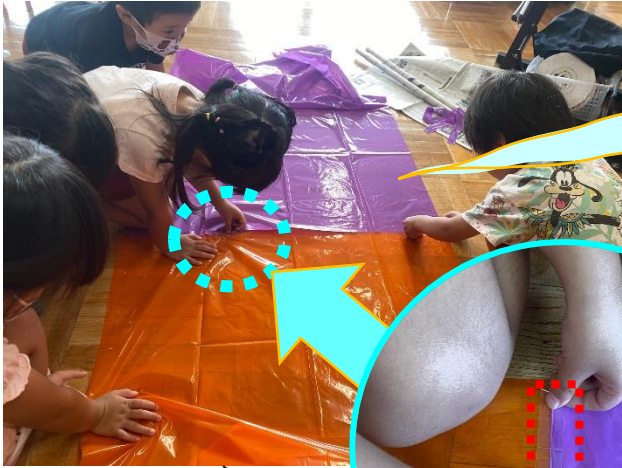


ごっこ遊びに必要な物に気付いたり、用意するために素材を選んだりするようになり、遊びが翌日に継続していくようになりました。また、ただ教師に欲しいものを伝えるだけでなく、(自分たちで作りたい)という思いが含まれるようになってきていると感じます。バーベキュー、キャンプは個々の経験やイメージの違いがありますが、子どもたちの思いやイメージが共有できるように仲介しながら、ごっこ遊びを楽しめるようにしています。バーベキューの網を見て、「おだんご焼きたい！」とおだんごを作る子たちもいました。

テントを作ろう！



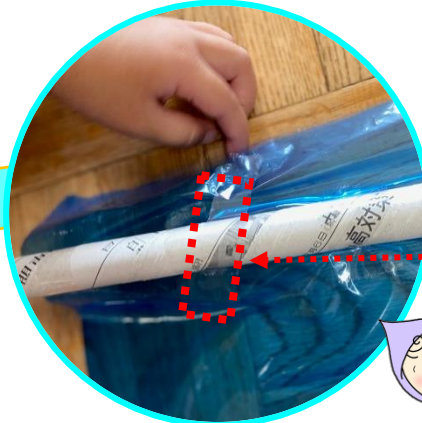
バーベキューを楽しむようになると、「キャンプならテントがあるといいよね！」とテントを作りたいという思いが膨らんでいきました。そこで、保育室の一角にテントを張ろうと、カラーポリ袋をつなぎ合わせることにしました。



初めは2~3人でしたが友達の様子を見て、「手伝う！」「今はテープを貼っているの？」と友達が増えていきました。



カラーポリ袋を貼り合わせる時、初めはテープの向きが横向きでした。しかし途中で、横向きだとテープがたくさん必要になる、貼り合わせることが大変だということに気が付き、**縦向き**に変わりました。後から仲間入りした友達にも、「テープ持ってきてね。」「こうやって貼ってね。」と教える姿がありました。



棒を貼る時にはテープを**横向き**にしていました。



「テントの長さ、足りるかな？」「もう一枚つなげたほうがいいかな？」もうすぐカラフルな素敵なテントが張れそうです。



「テントを作りたい。」という思いから、屋根になりそうな素材（カラーポリ袋）を選び、貼り合わせていきました。テープの貼り方一つの中にも、子どもたちの気づき、学びがあります。遊びながら試していくことで、いろいろなパターンや物の性質にも気付いていきます。その気付いたことを友達にも知らせようとする姿に育ちを感じました。今後、テントができてどう遊びが発展していくのか楽しみです。